

第21回関西大会

日時 2018年5月12日(土) 午後1時30分～

場所 ホテルアウィーナ大阪

5月12日午後1時半、ホテルアウィーナ大阪において第21回関西大会開かれました。第1部は横田英子実行委員の開会のことばで始まり、川中子義勝会長の挨拶、長尾雅樹理事長が活動報告のあと、来阪した理事を紹介。続いて第51回日本詩人クラブ賞受賞の中井ひさ子氏と第28回日本詩人クラブ新人賞受賞の岡田ユアン氏（岡田氏が欠席のため重光はるみ実行委員が代読）の詩の朗読が行われました。

主調講演は細見和之氏の「詩と現実との関わり—マラルメ、ヴァレリー、T・S・エリオットをめぐる—」で、ドレフュス事件を巡って、詩人たちがどのように反ユダヤ主義という現実とどう向き合ってきたのかなどをお話しいただきました。司会は神田さよ氏。

第2部は笑福亭智丸氏の落語から始まり、演目は「千早振る」「西行鼓が滝」で、笑いの溢れる楽しいひとときを過ごしました。続いて、玉川侑香詩集『戦争を食らう』から玉川侑香氏の朗読とユニット「風のたより」の演奏で、息の合ったコラボに聴き入りました。その後は北岡武司氏、中川貴夫氏、真崎希代氏の自作詩朗読があり、若山紀子氏の次回地方大会名古屋へのお誘いと続き、最後に関西大会担当理事江口節氏の挨拶で大会は終了しました。司会は司茜氏。

大会終了後は近接会場にて懇親会が行われました。司会進行は大倉元氏、橋爪さち子氏。名古きよえ実行委員の開会のことばに続き、武子和幸地方大会担当理事が挨拶、瀬崎祐岡山詩人協会会長の乾杯で始まりました。ユニット「風のたより」マリンバ・サクソ・津軽三味線による迫力ある演奏もあり、盛会の内に山口賀代子実行委員の閉会のことばで懇親会が終了しました。

(写真撮影協力 長津功三良氏)





細見和之氏



笑福亭智丸氏



玉川侑香氏



ユニット「風のたより」



横田英子氏



川中子義勝会長



長尾雅樹理事長



中井ひさ子氏



神田さよ氏



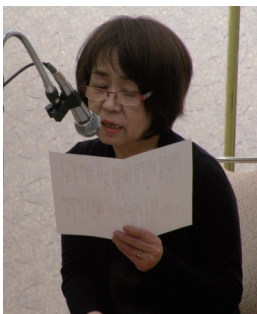
重光はるみ氏



北岡武司氏



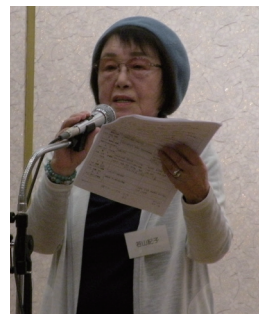
中川貴夫氏



真崎希代氏



司茜氏



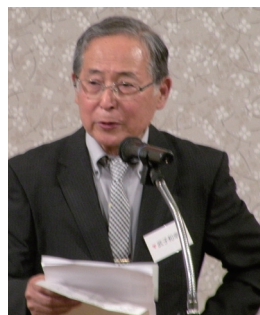
若山紀子氏



江口節氏



名古きよえ氏



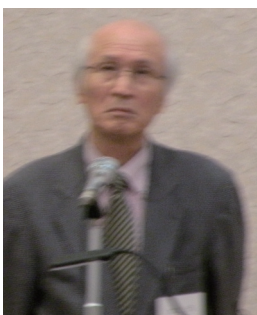
武子和幸氏



瀬崎祐氏



薬師川虹一氏



大倉元氏



橋爪さち子氏



山口賀代子氏



長津功三良氏